

一般財団法人地域活性化センター フェロー

高瀬 直史

STS Inc.代表取締役



<得意とする分野>

- 地域づくり
- 移住定住
- 地域おこし協力隊
- シティプロモーション
- 首都圏での販路拡大、商品開発 等

<自治体等との連携実績等>

- 高知県(移住アドバイザー) R3.4～
- 高知県四万十町(四万十町移住プロモーション) R3.4～R7.3
- 高知県東洋町(東洋町観光プロモーション) R3.4～R6.3
- 高知県梶原町(梶原町シティプロモーション) R3.4～R6.3
- 高知県大月町(職員研修) R3.4～R6.3
- 高知県津野町(移住プロモーション) R4.4～R7.3
- 高知県黒潮町(温泉宿の再建) R5.4～
- 石川県宝達志水町(空き家活用) R7.10～
- 宮崎県新富町(芸能プロダクションとの連携によるまちづくり) R7.10～

<略歴>

四万十町役場在職中に担当した地域おこし協力隊業務では、58 名の隊員を採用（応募者 158 名）。協力隊制度を活用した先進自治体として注目される。

また、移住希望者が利用できる住宅整備に力を入れ、5 年間で 445 組 625 人の移住者を受け入れてきた。

手がけた移住パンフレットは、地域プロモーションアワードふるさとパンフレット大賞を受賞。

令和 3 年 3 月に 18 年勤めた町役場を退職し、令和 3 年 4 月より STS Inc.代表取締役に就任。

総務省地域力創造アドバイザー、国土交通省国土審議会委員、地域活性化センターフェロー、高知県 UI ターンサポートセンターアドバイザーも務める。

現在は、地方自治体の課題解決に寄り添う傍ら、移住施策や地域おこし協力隊制度の活用についての講演を行うなど、移住者を確保するための効果的な手法について広く伝えるとともに、関係人口創出のため首都圏において、自治体プロモーションを展開している。

<その他特記事項>

全国での講演・事例発表実績多数